

福井県衛生環境研究センター活動報告 概要

発表演題名	福井県におけるウイルス性食中毒・嘔吐下痢発生状況とノロウイルス検出状況（平成 22 年度）
学会名	平成 22 年度 地方衛生研究所東海北陸支部 微生物部会
発表者名	小和田 和誠（保健衛生部）
開催場所	地域交流プラザ「アオッサ」（福井市手寄 1 丁目 4）
開催日時	平成 23 年 3 月 3 日（木）～ 4 日（金）
発表内容	<p>平成 22 年度(2010 年 4 月～2011 年 2 月)に、福井県内において集団発生および小児散発例から検出された腸管系ウイルスについて解析を行った。集団発生としては食中毒（疑い含む）もしくは不明感染症 11 事例に関連する 126 検体（有症者および調理従事者や施設職員の糞便、検食、拭き取り等）のうち陽性となった 8 事例 69 検体を、また小児散発例は感染性胃腸炎患者 21 名分の糞便のうち腸管系ウイルスが検出された 14 検体を対象とした。</p> <p>その結果、集団発生事例における推定される感染経路別内訳は、従事者による食品汚染(疑)事例が 4 事例と過半数を占めた。その他は、ヒト-ヒト感染(疑)事例、汚染二枚貝による食中毒(疑)事例、感染経路不明事例が各 1 事例であった。</p> <p>集団発生事例で NV 陽性であった 8 事例の全てで Genogroup (G) が検出された。また、その中の 2 事例（カキ喫食事例および感染経路不明事例）で Genogroup (G) も検出された。遺伝子型は G /2・G /4 が各 3 事例、G /3 が 2 事例、G /12・G /13・G /3・G /9 が各 1 事例であった。</p> <p>小児散発例については、ノロウイルス(G) 7 名、A 群ロタウイルス 1 名、サポウイルス 2 名、エンテロウイルス 6 名が陽性であった（うち 2 名はノロウイルス・エンテロウイルスともに陽性、1 名はサポウイルス・エンテロウイルスともに陽性）。検出されたノロウイルスの遺伝子型は G /4 が 7 名で、G /2 が 1 名であった。</p>